

提 供 日 2026/1/20
タイトル 海外大学と国際看護に関する COIL 講義を実施
(看護学部)
担 当 静岡県公立大学法人
静岡県立大学 教育研究推進部 国際交流室
発信担当者 054-264-5158



静岡県立大学記者提供資料

世界 4 カ国(日・米・中・タイ)の看護学生がオンラインで学ぶ 災害に強い地域づくりを考える COIL 授業

本学は、コンケン大学(タイ)と2006年に大学間交流協定を締結し、看護学分野を中心に継続的な学術交流を行ってきました。また、COIL(Collaborative Online International Learning)型授業の導入にも力を入れています。

このたび、看護学部必修科目「災害看護セミナー」において、コンケン大学に加え、米国のオレゴン健康科学大学および中国の右江民族医学院とオンラインで国際共同授業を実施します。本授業は、2025年12月8日に行ったセッション1に続く第2回目のCOIL授業で、同じ参加学生が継続して学びます。当日は、「災害に強い地域づくりにおける強みと課題の比較」をテーマに、各国代表学生による発表と意見交換、全体ディスカッションを通じて、国際的な視点から災害看護と地域づくりについて理解を深めます。

報道機関の皆様におかれましては、当日の取材をお願いします。
取材をご希望の場合は、事前にご連絡をお願いします。

記

- 1 日 時：令和8(2026)年 1月22日(木)10:30～12:00
- 2 場 所：〒422-8021 静岡県静岡市駿河区小鹿2-2-1 小鹿キャンパス
対面(教育棟2階 254講義室)及びZoomで実施
※ 当日は講義室にて取材が可能です。
- 3 テーマ：「災害に強い地域づくりにおける強みと課題の比較」
- 4 内 容：本学看護学部教員(根岸まゆみ)のファシリテーションのもと、
 - ・日本、タイ、米国、中国の代表学生グループによるプレゼンテーション
 - ・各国の災害対策や地域の取り組みに関する意見交換
 - ・参加者全員によるディスカッションを行います。本授業は、2025年12月8日に実施したCOILセッション1に続く、第2回目の国際共同授業として実施されます。
- 5 参加者：・本学学部生(看護学部2年生)、コンケン大学(タイ)看護学部の学生・教員、オレゴン健康科学大学(米国)の学生・教員、右江民族医学院(中国)の学生・教員、本学教職員 ほか
- 6 取材申込：以下のメールに当日の連絡先を含め事前連絡をお願いします。

【本件に関するお問い合わせ】

静岡県立大学 教育研究推進部 国際交流室
〒422-8526 静岡市駿河区谷田52-1 (当日は静岡市駿河区小鹿2-2-1で開催します)
Tel：054-264-5158
E-mail：kokusai(ここに@を入れる)u-shizuoka-ken.ac.jp